

コンピュータチェック事例コード

48SJ990929603

コンピュータチェック内容

リクシアナ錠30mg等の算定と同日にベラパミル塩酸塩、キニジン硫酸塩水和物、エリスロマイシン又はシクロスポリンの算定があり、リクシアナ錠が1日30mgを超えて算定された場合にチェックを実施。

コンピュータチェック根拠

医薬品添付文書の用法及び用量に関連する注意より、P糖蛋白阻害作用を有する薬剤を併用する場合には「本剤30mgを1日1回経口投与すること。」と示されております。

グラフの見方

1 棒グラフ(該当レセプトの審査結果)

コンピュータチェックの対象となる診療行為(医薬品、特定器材)を算定している目視対象レセプト
1万件当たり、当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数

2 折れ線グラフ(該当レセプトの査定・返戻割合)

コンピュータチェックの対象となった項目が
査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】 審査の結果

査定	返戻	: 設定根拠どおり
請求どおり 職員	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

審査結果の概要

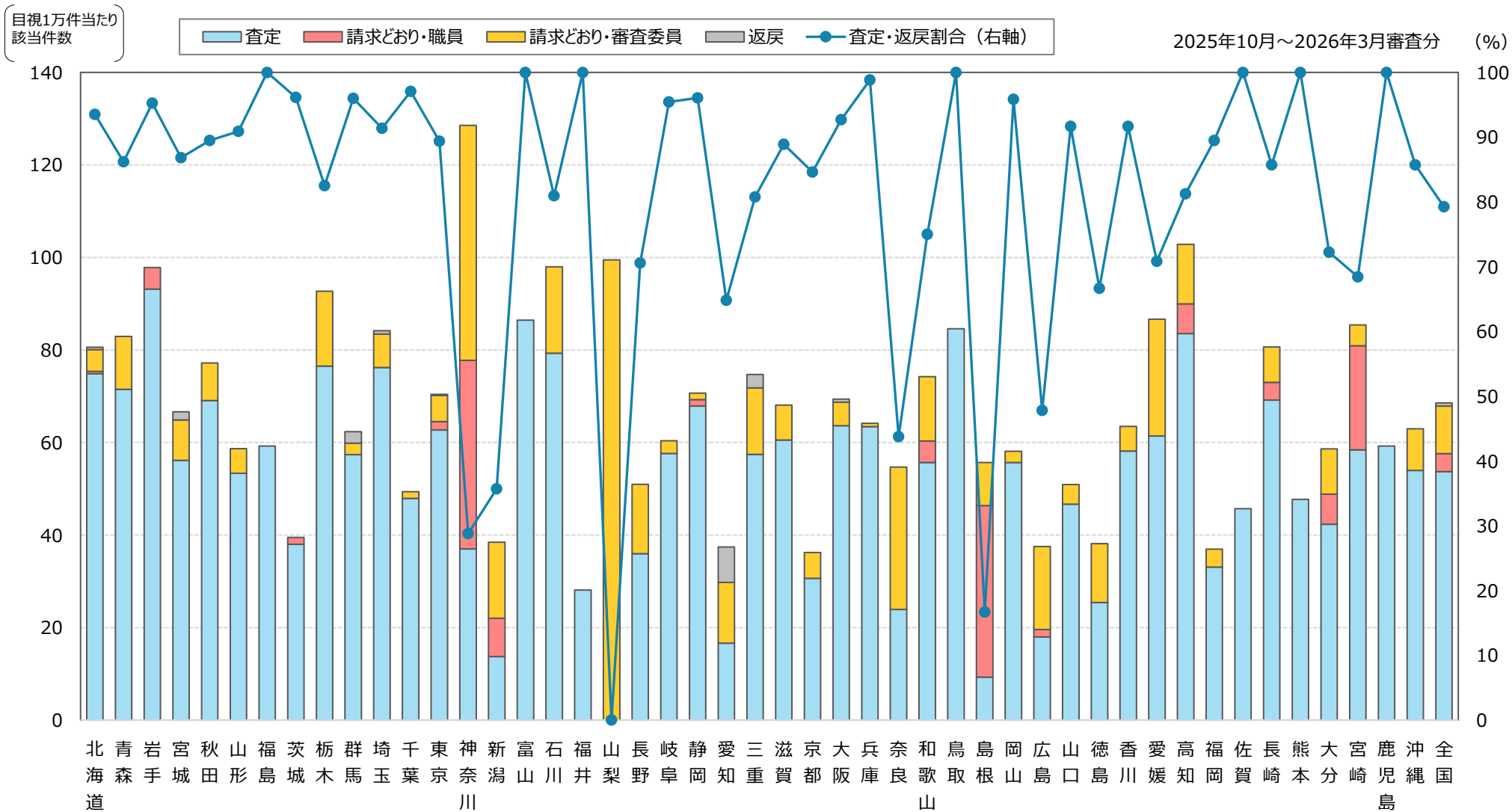
➤ 全国の査定・返戻割合 79.27%

➤ 検証対象都道府県 25

検証観点	都道府県※	備考
査定・返戻割合が低い	山梨、島根、神奈川、新潟、奈良、広島、愛知、徳島、宮崎、長野、愛媛、大分、和歌山、三重、石川、高知	査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員	神奈川、島根、宮崎、新潟、大分、高知、和歌山、長崎、東京、広島	対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員	山梨、神奈川、奈良、愛媛、石川、広島、新潟、栃木、長野、三重、和歌山、愛知、高知、徳島、青森、大分	//

※検証対象都道府県が16を超えたため、16都道府県を限度に表記している

該当件数(全国)	当該コンピュータチェックの内容に該当	2,012件
設定根拠どおりの審査	査定・返戻の計	1,595件
検証を必要とする審査	請求どおり	417件



【該当件数】 当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数